

近江八幡市「ふるさと学習」にかかる教職員等現地研修会実施報告

近江八幡市教育委員会

目的 「子どもが輝き 人が学び合い ふるさとに愛着と誇りをもち 躍動する 元気なまち 近江八幡」を基本理念に『ふるさと学習』を実施し、ふるさとに愛着と誇りをもち、近江八幡市のまちづくりを共に進める教育関係者の識見と指導力の向上をはかることを目的とする。

主催 近江八幡市教育委員会（担当：生涯学習課・協力：文化観光課）

参加者 近江八幡市立小中学校のふるさと学習担当者他、関係者 24 名

開催日時 平成 28 年 11 月 22 日（火）午後 2 時～4 時

開催内容 『ぶらりはちまん』

朝鮮人街道・伝統的建造物群保存地区・本願寺八幡別院

（添付資料をご参照ください）

実施結果 参加者に大変好評で、今後も続けて頂きたいとの意見が多かった。

（添付参加者アンケート集計をご参照ください）

今後の展開について（案）

○来年度以降も継続して実施

2～3 回/年（実施回数、日程については相談の上）

○学区ごとに順番に実施（今回は、八幡学区）

○実施にあたっては、座学より現場に出向き地元の方々とのふれあいや実体験、実感を重視した内容を盛り込むこととします。

○『ぶらりはちまん』ふるさと学習関係教職員向け基本情報冊子と映像を作製
今後の近江八幡市ふるさと学習の教材として蓄積しライブラリーとして活用していく。

○ふるさと近江八幡の〈総論〉を、対象者を広げて実施する。

例：新人、転入者を対象に

○課題

・実際の授業にどのように活かしていくのか。

県内外の事例の収集（県教委との連携）

・限られた授業時間の中でどのように取り入れるのか。

（案）従来より総合学習などで取り組んでいる内容を「ふるさと学習の時間」と名称をかえて新たな視点を取り入れて実施する。